

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

＜項目＞

第4章 医療の情報化の推進

第2節 ICT（情報通信技術）を活用した医療情報の共有

とりまとめ担当課：保健福祉局保健医療部医療課

1 課題に対する平成25年度の実績

(1) 医療情報の共有	
	<p>→神奈川マイカルテ実証実験の実施</p> <p>＜概要＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慶應義塾大学が設置したライフクラウド研究コンソーシアムと県で平成25年5月から平成26年9月まで実証実験を実施 ・災害時や夜間救急の際などに有用性の高いお薬手帳の電子化から始める ・薬局で出されるお薬手帳用紙にあるQRコードをスマホの専用アプリで読み込むことによって、サーバにお薬情報が送信、蓄積される <p>＜参加者数＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数：493名（H26.3月20日時点） ・対応薬局：50薬局 （藤沢湘南台病院、県立足柄上病院、県立循環器呼吸器病センター周辺の薬局） <p>→マイカルテ検討委員会を2回、作業部会を3回開催し、実証実験の参加者拡大、民間事業者を運営主体とした実証実験について検討した</p>
(2) 医療情報の適正な管理	
	<p>→個人情報保護・利用部会を2回開催し、実証実験における個人情報の取扱いについての検討や情報の利活用について検討した</p> <p>→マイカルテ検討委員会を2回、作業部会を3回開催し、実証実験の参加者拡大、民間事業者を運営主体とした実証実験について検討した（再掲）</p>

2 参考指標の推移

取組 区分	指標 区分	指標名	単位	神奈川県		出典等
				H24年度	H25年度	
(1)	県	神奈川マイカルテ実証実験の参加者数	人	—	493	県調査（H25.5～H26.3）

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) 医療情報の共有

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> マイカルテの導入に向けた取組みについては、神奈川マイカルテ実証実験を実施するとともに、マイカルテ検討委員会等で検討を進めた。 実証実験の参加者拡大に向けた取り組みを実施した結果、平成 25 年度末時点で約 500 名の利用者を確保することができた。
評価理由	マイカルテの導入に向けた取組みを着実に進めており、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。
今後の取組みの方向性	平成 26 年 9 月末までライフクラウド研究コンソーシアムを運営主体とした実証実験を行い、お薬手帳の電子化による効果検証を行う。

(2) 医療情報の適正な管理

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> マイカルテの適正な情報管理、セキュリティ対策等に対する検討については、個人情報保護・利用部会で検討を進めた。
評価理由	マイカルテの適正な情報管理、セキュリティ対策等に対する検討を着実に進めており、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。
今後の取組みの方向性	<ul style="list-style-type: none"> 国の「パーソナルデータに関する検討会」におけるパーソナルデータの利活用に向けた検討状況を注視しつつ、引き続き、個人情報保護・利用部会で情報の利活用に向けた検討を行う。 マイカルテは、将来的に民間事業者による運営を目指していることから、民間事業者が運営主体となった場合の課題等を検証するため、民間事業者を運営主体とした実証実験を行う。 また、民間事業者による本格実施に向けた課題について、作業部会等で検討を行う。

4 総合評価

評価	評価理由
B	ICT（情報通信技術）を活用した医療情報の共有に向けた課題については、いずれについても、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。

5 特記事項

--